

NEWS 各種メディアにお取り上げいただきました！

日本経済新聞電子版、日経速報ニュース、日刊建設新聞、建設通信新聞、建通新聞
日刊木材新聞、北海道建設新聞、BUILT、MONOist、レスポンス

電動建機

脱炭素

SDGs

カーボンニュートラル

アジア初導入 電動中型油圧ショベル「EC230 Electric」 CSPI-EXPO 2024 で新たな電動建機を初お披露目

2024年5月23日～6月4日 各社掲載

日本経済新聞や建通新聞、北海道建設新聞など各種メディアで、第6回建設・測量生産性向上展（CSPI-EXPO 2024）にて展示が行われた電動建機「EC230 Electric」「リチウムイオンバッテリー化タイヤローラ」をお取り上げいただきました。

VOLVO 建機製「EC230 Electric」は、国内で最も需要が高い 20t クラスのバッテリー駆動式中型ショベルで、日本初の導入実績として西尾レントオールがレンタル、グループ会社の山崎マシーナリーが販売を手掛けます。また、既存のエンジン式機械を改造し、リチウムイオンバッテリーで電動化するタイヤローラは、2025年春のレンタル開始を目指して開発を進めています。

西尾レントオールでは、近年、建設現場でも広く求められる脱炭素化やカーボンニュートラル、ゼロ・エミッションなどの実現に向け、今後も電動建機の積極的な導入を進めてまいります。

▶西尾レントオール CSPI 特設ページ
<https://www.nishio-rent.co.jp/kenki/column/?m=Detail&id=27>



▶日本経済新聞社
https://www.nikkei.com/article/DGXZRP671686_T20C24A500000/



▲第6回建設・測量生産性向上展「CSPI-EXPO」でのキー贈呈の様子

▶道路工事のGXへ向けて開発を進めるリチウムバッテリー化タイヤローラ



▶リチウムイオンバッテリー化タイヤローラ リリースページ
<https://www.nishio-rent.co.jp/news/?m=Detail&id=461>



毎日新聞

大阪・関西万博

木造モジュール

SDGs

カーボンニュートラル

全国版1面掲載

『大阪・関西万博 海外パビリオン 「木造モジュール」という選択肢』

2024年5月30日、6月4日掲載



毎日新聞の大阪・関西万博に関する1面トップ記事で西尾レントオールが手掛ける「木造モジュール」について掲載いただきました。「木造モジュール」は木材と金属を併用した独自の工法により無柱の大空間を実現する木造建築で、コスト抑制・工期短縮・木材の転用による環境負荷低減といったメリットを持ちます。

こういった特長が、万博が掲げるSDGsの達成に資すると評価され、「イタリア」「インドネシア」「フィリピン」の海外パビリオンをはじめ、万博協会や国内企業パビリオン関連施設など計6館での採用が決定しています。

大阪・関西万博のみならず、今後建設業界が直面する人手不足や物流課題「2024年問題」などの様々な課題解決に寄与する事業と位置付け、「木造モジュール」の更なる進展へと取り組んでまいります。

▶毎日新聞
<https://mainichi.jp/articles/20240604/dde/001/040/030000c>



※ご取材に関するご相談は下記までご連絡ください。

西尾レントオール株式会社 広報宣伝室

TEL : 06-6253-0824 (携帯電話 : 070-2321-6144) MAIL : kosen@nishio-rent.co.jp



各種メディアにお取り上げいただきました！

大阪読売新聞
よみうり万博チャンネル

大阪・関西万博

木造モジュール

SDGs

カーボンニュートラル

※紙面・ネット連動 2024年6月8日 大阪版6面 掲載

工期短縮&無柱大空間 パビリオン建設の救世主!? 西尾レントオールの木造モジュールとは？



「大阪・関西万博」のキーパーソンにインタビューを行う YouTube『よみうり万博チャンネル』にお取り上げいただきました。西尾レントオールは、大阪・関西万博で海外パビリオンや営業施設など計6施設の建設に携わっており、木材と独自の金物を組み合わせる「ATA 構法」は従来より短工期での建設を可能にしています。

番組では「大阪・関西万博に携わることになった背景」や「木造モジュールで実現する海外パビリオン」、「主業であるレンタル業務での関わり」など幅広くお話しさせていただいておりますので、ぜひご覧ください。

▶よみうり万博チャンネル#22 (西尾レントオール)
<https://www.youtube.com/watch?v=M8TWlubYM>



▶!DOMU 挑む万博プロジェクト (ネット連動掲載ページ)
<https://yab.yomiuri.co.jp/!domu/watch022/>



建通新聞	地整無人化施工講習、本年度から対面のみ	2024年5月31日
建通新聞	西尾レントオール 300人以上が来場 展示即売会	2024年5月31日
日刊建設工業新聞	25日に無人化施工講習 関東整備局 簡易遠隔操縦装置実演も	2024年6月10日
日刊木材新聞	あす、あさって ウッドデザインイベントに参加 西尾レントオールなど	2024年6月13日

📣 NISHIO の取り組み・最新情報 etc



イベント

SDGs

木材

「WOOD DESIGN EXPERIENCE ~木を使って、暮らしと街と社会を良くする2日間@東京~」にて『つな木』を使った空間をプロデュース 6月14日~15日開催

東京・丸の内丸ビル1階のマルキューブにて、一般社団法人日本ウッドデザイン協会が主催の「WOOD DESIGN EXPERIENCE」が開催されました。西尾レントオールは、株式会社日建設計 Nikken Wood Lab と共同で、『つな木』を利用した空間プロデュースを実施。『つな木』は木材と専用クランプで、自由な用途とサイズの空間を組み立てることができます。今後も木造需要を創出し、木造建築の移設・転用が可能な「木造モジュール」事業をはじめ、SDGsの達成、環境負荷軽減へ貢献していきます。

▶ <https://www.nishio-rent.co.jp/news/?m=Detail&id=463>



中期経営計画 "Next Stage 2026"

NISHIOグループは、レンタルを中心としたトータルサービスを展開し、地域や幅広い産業で皆様のお役に立てるようにしたいと考えています。

“必要なモノを、必要な時に、必要なお客様へ”

NISHIOグループ全体のシナジーでレンタルビジネスの更なる進化を図り、企業の発展とともに社会課題解決やSDGs達成、そして豊かな社会の実現を目指します。

①レンタル事業を新たな成長産業に進化させる

- 国内建機レンタル事業と周辺事業の融合
「建設ロジスティックス」… 建機レンタル事業+運送物流事業
「仮設のチカラ」… 建機レンタル事業+イベント事業
- 国内建機レンタル事業の競争力強化DXを活用して建設産業の生産性向上に貢献
- 成長性の高い海外でのM&A推進

②サステナビリティ経営の推進

- 木造モジュール事業の確立や建設現場のカーボンニュートラルをサポートする

中期経営計画の詳細については、ニシオホールディングスサイトまたは下記資料をご覧ください。
https://nishio-grp.co.jp/nishio-group/management_plan/

